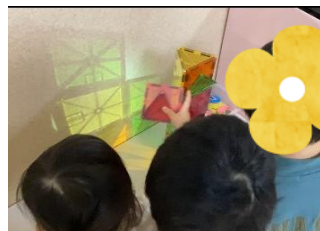


とうきょうすくわくプログラム 活動報告書

実施日

2月～継続

テーマ	絵本
対象年齢	0、1、2歳児
活動内容	○色の綺麗さや変化、感覚を楽しむ ・マグフォーマーを重ねたり透かして見たりすることで色の変化や不思議さ、綺麗さに気づく ・光を通すことで壁に映る色を楽しんだり、自分で映してみたりする



振り返り	透明のマグフォーマーを目に当てて周囲を見てみたり、同じ色を集めて重ねたりくっつけたりしてそれぞれが自分なりに色に触れながら楽しむことができた。子どもが組み立てたマグフォーマーに保育者が光を当て、壁に色が投影されると、0歳児と1歳児は不思議そうに壁に触れてみたり、色を見比べる姿があった。2歳児クラスの子どもたちは投影しているマグフォーマーに自分の映したい色を足してみたり交換してみたりする姿があった。また、重ねすぎてしまうと色が壁に映らないことに気づき、友だちと組み立て方を変えようとする姿もあった。 遊び始めてみると、色だけでなく、三角や四角、丸、お城、宝箱といった形をイメージしたり見立ててくっつけたりする姿も見られ、とくに1歳児、2歳児は図形に関心をもっている様子だった。 また、その後の公園遊びで太陽光で半透明になった青い滑り台を海に見立てて遊ぶなど戸外での遊びの幅も広がっていった。
次回の活動予定	・光による投影はとても興味を持っていたので、次回はよりはっきりと色が映せるようライトなどを工夫したり、ビニールなどの素材も使ったりして子どもたちが自らいろいろな物を光に投影できるよう準備していく。 ・図形への関心が深まった子も多いので、好きな形に組み立てることができるような玩具を準備する

保護者への共有	月のおたよりにて配信した
購入品	・マグフォーマー